

2級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
こ	た	は	に	こ	こ	や	す	か	な	ゆう	しゅう	きん	はく	けん	しょう	そう	てい	く	か	し	ふ	で	ち	せん	かん	こう	かん	こう	しゅん
ご	だ	か	お	と	も	お	そ	つ	や	たい	ぶん	せい	せい	しょう	そう	ね	ど	よ	は	っ	き	よく	かい	おう	じよ	かつ	がい	さい	

(一) 読み (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	エ	ウ	エ	ア	イ	ウ	ア	イ

(三) 熟語の構成 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
羊	鼓	疔	巾	犬	穴	口	目	止	一

(二) 部首 (10)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ア	コ	キ	イ	オ	意味

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
秋	危	妖	隠	徒	壮	高	必	連	青	書き取り
霜	急	怪	忍	手	大	吟	衰	衡	松	

(四) 四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
喪	藻	押	応	枢	数	換	閑	過	花
		収	酬	機	奇	算	散	敏	瓶

(六) 同音・同訓異字 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
悠	熟	披	傑	断	軽	暗	稚	哀	潤
久	睡	露	出	崖	侮	愚	拙	悼	沢

(五) 対義語・類義語 (20)

5	4	3	2	1
循	泥	布	富	転
環	醉	施	貴	嫁

(九) 書き取り (50)

(下へつづく)

5	4	3	2	1
惜	賄	虐	隔	偽
しい	う	げる	て	っ

(八) 漢字と送りかな (10)

5	4	3	2	1	
奮	拓	英	蒸	奨	誤
噴	託	鋭	醸	償	正

(七) 誤字訂正 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
朱	尽	蜜	潜	恭	碎	白	阻	畝	居	桁	繭	土	官	培	如	愚	病	鉄	余
									候			鍋	邸	養	実	寒	巢	扉	剩

準2級

(c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1																																											
読み	かん	ぱ	さく	えい	ほん	こう	へん	か	い	かつ	じゅん	しよく	ぜん	り	よ	せ	ん	り	やく	だ	じゃ	く	ふ	つ	とう	き	ゆう	せい	こ	く	じ	はい	ぜ	つ	けん	し	ょう	そう	かん	せん	じ	よう	けん	ぎ	す	ず	か	ま	も	と	つ	つ	し	い	つ	わ	こ	う	む	ま	か	な	あ	わ	か	わ	ぐ	つ	す	け	だ	ち

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	イ	ウ	オ	ア	エ	ア	ウ	イ

(三) 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
穴	音	衣	虫	辰	頁	石	爻	日	方

(二) 部首 (10)

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ア	オ	キ	イ	コ	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
棟	如	歴	我	衣	船	恒	暮	敵	健	書き取り

(四) 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
研	閉	尚	称	叙	序	彫	眺	傍	剖

(六) 同音・同訓異字 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
仰	介	忍	生	延	独	哀	任	美	迅
天	入	耐	涯	期	創	悼	命	麗	速

(五) 対義語・類義語 (20)

2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50)
奔	川	病	販	融	
走	柳	魔	売	資	

(下へつづく)

2×25

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな (10)
響	飢	澄	煙	遂	
く	える	まし	たく	げる	

2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正 (10)
依	昇	的	奇	徹	誤
維	焼	摘	危	撤	正

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
藻	汁	愚	網	誓	曆	獸	帆	背	碁	熱	豪	浮	楽	休	霸	冷	拒	症	刑
	粉		棚			道		丈	石	烈	邸	上	譜	憩	氣	房	否	状	罰

3級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
とどこお	ゆえ	のぼ	あさせ	す	なぐさ	あら	す	はたあ	すこ	えいたん	ぐもん	ゆうわく	へいおん	つうこん	けつじよ	けいらん	じすい	かんわ	けつぺき	ゆうげん	かび	しよくたく	じやま	ちようか	ほうこう	ちんじよう	ちゅうしよ	こはん	さんがく

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	オ	ア	イ	オ	エ	ア	オ	ウ	ア	ウ	イ
伏	噴	増	孤	弧	顧	丈	錠	冗	脅	峽	興	匿	篤	得

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	キ	カ
錯	宴	刑	焦	概

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	イ	エ	ウ	イ	エ	イ	オ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
工	イ	工	ウ	ア	ア	ウ	ア	ウ	イ
産	ン	行	小	頁	日	言	几	寸	牛

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
頭	算	免	辛	収	追	裂	独	制	潤

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
企	連	与	憎	備
て	なっ	える	らしい	える

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
伝	不	無	怪	転	一	品	電	大	気
心	断	量	奇	倒	喜	行	光	器	炎

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
付	範	接	従	注	誤
負	繁	切	重	忠	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
巢	背	哀	経	耕	肩	冠	素	佳	変	貧	娛	援	果	更	野	漂	一	聴	基
立	筋						潜	作	換	乏	楽	護	敢	新	蛮	流	滴	力	礎

(十) 書き取り (40) 2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
し	め		な				な	く		こ	す	け	こ	し	し	き	も	わ	ひ	よ	き	し	せ	あ	せ	き	ふ	よ	こ	へ
ば	ず	え	ま	く	こ	め	や	も	と	し	い	い	う	ゆ	かん	く	し	つ	ち	し	し	ん	くり	い	は	し	う	う	き	
ふ	ら		り								そ	や	う	ん	ん	さ	し	う	し	う	う	す	よく	やく	は	よく	し	り	が	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	ア	エ	エ	ウ	オ	ア	ウ	イ	ア	イ	ウ	オ	イ	ウ
吐	恥	跳	否	被	彼	冒	傍	亡	介	戒	快	供	驚	叫

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
カ	キ	オ	コ	ク
豪	範	罰	称	丈

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	イ	エ	イ	オ	ウ	エ	ア

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
工	イ	ウ	イ	ウ	エ	ア	エ	イ	ア
立	走	歩	戸	穴	文	月	辛	舛	彡

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
想	将	類	肉	巨	暴	則	眠	却	設

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
易	群	脱	捕	甘
しい	が	げる	まえ	やかさ

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
退	極	足	秋	方	心	燥	剣	床	豊

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
宣	買	英	制	技	誤
専	売	営	製	義	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
峠	飼	空	米	雨	飾	欲	困	存	応	距	先	維	凶	帽	威	密	志	屈	婚
		似	粒	宿				在	援	離	輩	持	鑑	子	勢	接	望	折	約

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ぜつちよう	ひきよう	かわぞ	みと	かいこ	だいきぼ	かし	みあやま	そな	ゆうし	はん	どくそうてき	こくもつ	ちようしゃ	さが	ふる	しげん	まく	かぶ	つくえ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
12	11	10	6	4	2	7	4	8	7

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	い	カ	お	コ	あ	キ	け	イ	く

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	イ	ウ	イ	ア	エ	ウ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
染まる	厳しく	捨てる	従う	届ける

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
展	域	著	存	宣	延	純	暖	縦	困

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
専	退	郷	断	蒸	疑	郵	権	密	吸

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
覚	閣	蔵	増	傷	障	肥	批	音	値

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	ウ	イ	ウ	イ	エ	ウ	ア	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
コ	カ	エ	ウ	ケ
ア	ク	イ	オ	キ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
善	簡潔	推進	遊覧	将来	刻	聖火	拝	体操	絹	優勝	盛	指揮	砂	高層	俳句	干	忘	暮	洗

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
だん	せい	と	みが	けい	ひり	きよ	ま	にく	か	は	とう	せ	じつ	えい	み	ま	さい	てい	よ
けつ	かく		がま	いか	りょう	うみ	よ	がん		か	けい		ざい	ぎよう	き		せい	あん	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ネ	力	ハ	キ	之	工	口	イ	貝	ク

(二) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

5	4	3	2	1
志	険	設	導	勢
す	しい	ける	く	い

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	ウ	イ	エ	ウ	エ	ア	イ	ア

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	3	12	11	11	6	17	10	12	9

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
居	輸	準	素	賛	精	破	液	独	忘

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
均	査	税	政	舎	弁	限	衛	格	災

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
版	判	犯	坂	逆	刊	慣	減	現

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	ア	エ	ア	イ	ウ	エ	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ク	ウ	ア	カ	キ	シ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
仏	所	保	枝	演	雑	豊	予	低	美	編	飼	事	比	額	知	易	銅	久	燃
	属	健			木		防	気	術		育	故			識		像		

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	なんきよく	だいじん	はたら	こうきよう	ま	い	やじるし	おんがくたい	みうしな	くべつ	か	ひようご	みんわ	は	も	と	かくげいかい	わ	と

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1					
ア	イ	ウ	イ	ア	ウ	イ	ア	イ	ウ	て	しょうめい	い	わ	しゆくじつ	あ	つ	こうねつ	お	さ	せつ	ゆ	び	わ	いちりんしゃ

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
陸	満	周	無	敗	ア	ア	イ	ア	イ	イ	ア	イ	イ	ア	総画数					何画目				
															13	10	8	12	18	8	10	3	9	4

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ				ア			7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	争	伝	浴	固	付	静	望
億	健	便	信	果	束	未	願	頭	類	う	わる	びる	く	ける	かな	む

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一		8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	省	清	課	貨	参	散	官	観
エ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	オ								

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
必	栄	漁	労	材	英	井	努	焼	録	泣	置	借	唱	典	仲	説	席	冷	続

(十) 同じ語作り(記号) (20) 2×10

(十) 漢字 (40) 2×20

2022年度 第1回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2022年6月25日

(公財)日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 はまへの貝がらが波にさらわれる。
2 庭のひまわりが大きく育つ。
3 ボールを力いっぱい投げる。
4 歩道橋の階段をゆっくり上った。
5 友だちを追いかけて走った。
6 さんせいと反対が同数だった。
7 最後の走者にバトンがわたった。
8 よこれた服をせんとくする。
9 遠くに豆つぶほどの島が見えた。
10 西の空を赤くそめて太陽がしずむ。
11 つゆの時期は、むし暑い日が多い。
12 息をふきこんで風船をふくらます。
13 三けたの数のひき算を筆算でする。
14 テストが終わって気が軽くなった。
15 ばくは虫歯が一本もない。
16 森の中に小さなお宮があった。
17 黒板に書かれた文を書き写す。
18 サッカー教室の申し込みをする。
19 チーターはライオンより速く走る。
20 ひこうきが空港におりてきた。

根 業 詩 都 宿
練 箱 意 庫 列

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

うらへつづく

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいのいみのことばにしなさい。

- きけん (安) 全
止める (動) かす
全体 (部) 分
ぬぐ (着) る
かた方 (両) 方

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

20 2X10

- 校庭でさか上がりの練習をした。
遠足の日の(集)合時間をたしかめる。
ひまわりの花を写(真)にとった。
足なみをそろえて行(進)する。
姉が図書委(員)になるのは二回目だ。
病(院)で血えきけんさを受ける。
えい画を見て感(想)文を書く。
こまったときは母に(相)談する。
自由研(究)のテーマを考える。
父と野(球)の試合を見に行った。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字をおくりがなひらがなで□の中に書きなさい。
(大) オオキイ花がさく。 大きい
(流) ラジオから音楽がナガレル。
(美) カナリアがウツクシイ声で鳴く。
(化) きつねが人をバカス話を聞いた。
(拾) ゆかに落ちた消しゴムをヒロウ。
(整) たんすの引き出しの中をトノエル。
(整) える

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10 1X10

- 気温が上がって三十度をこえた。
電子レンジでごはんを温める。
風車ぐるぐる回転する。
坂道で転びそうになった。
給食の時間に放送で昔話を聞いた。
広いまき場に羊を放している。
紙しばいを作るのに苦心した。
マラソンの後半はとても苦しかった。
読書の計画を実行することができた。
ミニトマトの実が赤く色づいた。
(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
1 大きな池が水の(面)近くを
2 ゆっくり(泳)いでいた。
3 (商)店がいにある店で赤と白の
4 絵の(具)を買った。

- 3 緑の山々にかこまれた湖の
5 ほとりをさん歩する。
4 学げい会のけきて、玉様の
7 (役)をした。
8 ジュースに(氷)を入れて(飲)む
9 つめたくておいしかった。
6 母にもらったお守りを
11 (持)っている。
7 先生がテストの(題)用紙を
13 みんなに(配)った。
8 夏休みは新かん線に(乗)って
15 九州に行く。
9 神社にまいって、家族みんなの
17 (福)をいのった。
18 空き地にマンションをたてる
19 (工)事が(始)まった。
20 おわり

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22) 1X22  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 学校から帰ってすぐに公園へ行き、友だちとあそんだ。
- 2 ヨットが南からの風によって、海の上をすすむ。
- 3 人形のセーターを細い毛糸であんでもらった。
- 4 五頭のらくだが一れつにならんで、さばくを歩く。
- 5 むかし話の本を図書かんで二さつかりた。
- 6 えき前のお店で、青い半そでのシャツを買った。
- 7 お母さんは、毎朝、「体にとてもいいのよ。」と言って、野さいジュースをつくってくれる。

(二) つぎの漢字のふたごころはなんぼんに(10) 1X10  
かきなさい。○の中はもう一字かきなさい。

直	走	画	市	当
⑤	④	⑦	③	①
来	原	知	弟	雲
⑦	⑩	⑧	⑦	⑫

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(10) 1X10  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 きゆう食に魚のフライが出た。
- 2 おやつにいちごを食べた。
- 3 水道の水をコップに入れる。
- 4 道ばたに白い花がさいていた。
- 5 へやで大きな音楽を聞く。
- 6 山でのキャンプが楽しかった。
- 7 今週の金曜日に遠足がある。
- 8 今、ちようど八時だ。
- 9 船長さんとあく手をした。
- 10 みずうみをめぐる船にのった。

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの(8) 1X8  
ことばのよみをこたえなさい。

(れい) 左右……さ(ゆ)う

小麦 …… こむぎ

校門 …… こうもん

歌声 …… うたごえ

活用 …… かつよう

電力 …… でんりよく

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、(4) 1X4  
正しいかきかたで○の中にかきなさい。

(れい) 空→字、下○→下○

よい考え 手作り

汽車 やき肉

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で(8) 1X8  
はかくと、どちらが正しいですか。正しい  
ほうのほんごうに○をつけてなさい。

1 ふるり	2 正午	3 土星	4 少ない	5 合同	6 強点
② ふる里	① 正午	② 土星	① 少ない	② 合同	① 強点
① ふる理	② 正午	① 土星	② 少ない	① 合同	② 強点
② ふる里	① 正午	② 土星	① 少ない	② 合同	① 強点

(七) れいのようにおなじな漢字を(20) 2X10  
□の中にかきなさい。

元	記	交	国	絵
⑨	⑦	⑤	③	①
気	ろく	通	語	のぐ
⑩	⑧	⑥	④	②
先生	音読	近づく	回る	手紙

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。(20) 2X10

矢	体	雨	外	天
①	②	③	④	⑤
弓	心	雪	内	地
⑧	⑦	⑥	⑤	④
まど	ひくい	せまい	くらい	うごく
⑨	⑧	⑦	⑥	⑤
戸	高い	広い	明るい	止まる
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を(20) 2X25  
かきなさい。

1 きこのうの夜、家ぞくて  
テレビのクイズ番組を  
見た。

2 計算ドリルのもんだいを  
十分でといた。その後、  
答え合わせをした。

3 晴れた日にお父さんと  
森を歩いた。いろいろな

4 教室の黒板のたてと  
よこの長さをはかる。

5 夕方、東の空を見ると  
七色の虹が出ていた。

6 うんどう場に白い線を  
引いて、ドッジボールの  
コートをつくる。

7 池のまん中にある岩の  
上に、かめがいる。太  
光をあびているのかな。

— おわり —

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——せん  
のよみがなをかきなさい。

1 先生に名まえを

よばれたので、へんじを

して立ち上がった。

2 日よう日のあさ早く

犬をつれてちかくの

森をさんぼした。

3 よなかにつよいかぜの

音がして目がさめた。

4 かぞくて町へかいものに

出かけた。ぼくは本を

二さつかってもらった。

3 つぎのぶんをよんで、  
よみがなを——せんのかん字の  
よみがなをかきなさい。

3 金ぎよにえさをやる。

ぎんこうにお金をあずける。

こん虫のずかんをかつた。

とんぼを虫かごに入れる。

五じにえきについた。

かごにりんごを五つもる。

はたけのぎつ草をぬく。

草はらでにおごっこをした。

——うらへつづく——

4 つぎのことはよみがなでた  
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 名人  
① めいじん  
2 めえじん

2 ハこ  
① はつこ  
② はっこ

3 女子  
① ぢよし  
② じよし

4 空中  
① くうちゅう  
② くうちゆう

5 上下  
① じようげ  
② じよおげ

5 花火はなび  
(れい ふじ山……ふじさん)  
① ひらがなを一字かいてつぎの  
ことばのよみをこたえなさい。

らい年らいねん

貝がらかいがら

竹かごたけかご

一円玉いちえんだま

6 つぎの□のかにかん字をかきなさい。

1 千百ほし月

2 耳口ひだり右

3 草木みどり青

4 夕王さま

5 糸大きい小さい

7 つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。  
□のなかに

1 休みに六年生と

2 林をながれる川に

3 手をつけてみた。

4 水がためたくとても

5 気がもちがよかった。

3 あしたのえん足は

でん車にのって

どうぶつえんへいく。

4 学校のちかくに

12 赤い三かくのやねの

パンやさんができた。

5 ゴールの左はしを

ねらって、力いっぱい

サッカーボールをける。

6 村の田んぼで

18 四人の男の人が

土をたがやしている。

——おわり——

立 空 虫 花 正 金  
② ⑦ ③ ⑥ ④ ③

町 白 文 雨 出 竹  
⑦ ⑤ ④ ⑧ ⑤ ⑥

2 つぎのかん字のふといところは  
なんばんにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。

いるのを見つけた。

白い花がさいて

6 大きな石のそばに

七いろのじがかかる。

5 雨がやんで、空に

10級 C

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

(不許複製)